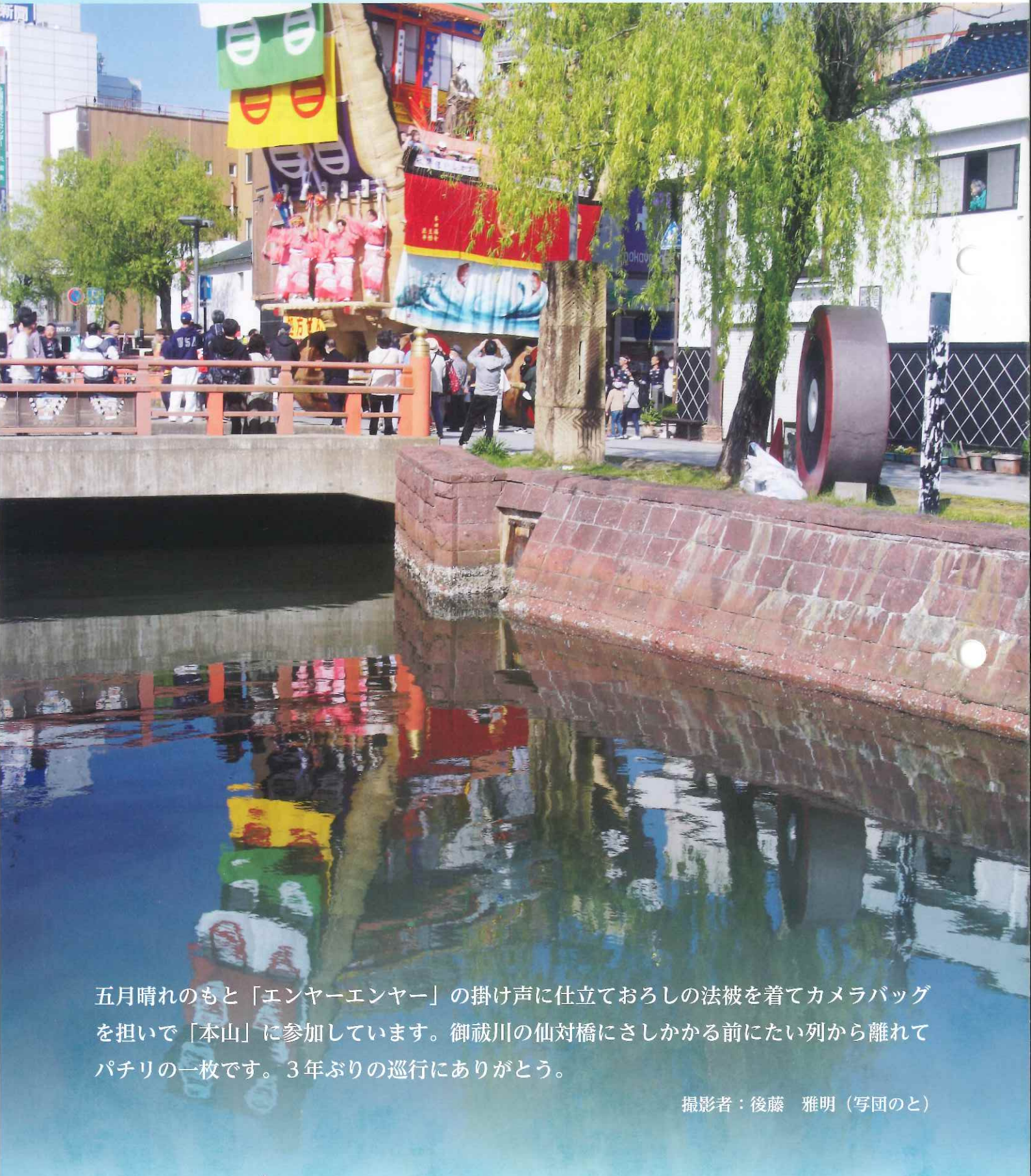


文化七尾



第67号



五月晴れのもと「エンヤーエンヤー」の掛け声に仕立ておろしの法被を着てカメラバッグを担いで「本山」に参加しています。御祓川の仙対橋にさしかかる前にたい列から離れてパチリの一枚です。3年ぶりの巡行にありがとう。

撮影者：後藤 雅明 (写団のと)



令和5年度 定期総会・記念講演会

5月20日に矢田郷地区コミュニティセンターの多目的ホールで定期総会が行われました。この日、定期総会を前に七尾市長茶谷義隆様をお招きして、「これからの七尾の文化について」と題して記念講演会が行われ、「文化の薫るふるさとづくり」に向けて、七尾市文化協会への期待と励ましの言葉をいただきました。



その後の定期総会では、七尾市長茶谷義隆様をはじめ、たくさんのお客様のご臨席のもと、津田文雄氏を議長として、今年度の活動テーマ「文化の担い手を育てる」の達成に向けて話し合いが行われました。

新役員紹介

七尾市文化協会は、中西清一会長と共に新体制で頑張っていきます。よろしくお願ひします。



⑥ 副理事長
小浦 忠吉 (新任)
⑤ 副理事長
丸田 みどり

◆前列右より

監事 石田 ゆかり (新任)
監事 鴻野 節子 (新任)
副理事長 豊島 綾甫
副理事長 小山 豊順 (新任)
事務局 岡本 美恵
事務局 瀧野 聡子

◆後列右より

管理人 吳山 幸夫
監事 新野 学 (新任)
副理事長 端 新四郎
会長 中西 清一
理事長 寺口 啓作
副理事長 坂井 善久

第49回七尾市民音楽祭

— 邦楽絢爛 —

令和5年3月5日、七尾市文化ホール大ホールで久々にたくさんのお客様をお迎えして盛大に開催され、次の16団体が出演されました。

七尾まだら保存会・琴城流大正琴なな華・彩の会・能登祥吟会中島教場・清和流剣と舞・七尾豊年太鼓保存会・青柏民謡会・七尾まだら伝承会・藤本流三味線藤本秀美由社中・吟道城山流吟詠会・城山民謡会・琴城流大正琴能登琴静支部・川への祈り実行委員会・吟道錦城流七尾城山詩吟会・七尾香島津太鼓・七尾民謡会

コロナの影響でなかなか開催できなかった発表会でしたが、それぞれの団体が地道に積み重ねてきた活動のすばらしい成果を堂々と立派に披露してくださいました。

また、出演団体によっては、多くの若い方々も出演されていて、文化の担い手が少しずつ育っていると嬉しく思いました。

またこの日、特別出演として七尾市文化協会が新しく企画した「七尾っ子オーケストラ体験in七尾」の成果発表も行われました。

小中学生から大人、初心者から経験者までの幅広い受講者が地域の音楽団体やオーケストラ・アンサンブル金沢の指導を受け、8か月間練習を積み重ねてきました。

「踊る子猫」(アンダーソン作曲)と「くるみ割り人形」(より「金平糖の踊り」)「花のワルツ」(チャイコフスキー作曲)が有名な碓山隆一郎先生の指揮で演奏され、会場からは大きな大きな拍手が送られました。



令和5年度 オーケストラ体験 講座がスタート

5月21日の開講式では、中西清一文化協会会長からのメッセージや実行委員長の伊藤昇さんから詳しい説明があり、指揮者の碓山隆一郎さんからビデオメッセージで励ましの言葉が送られました。その後、早速パートごとに練習をしました。



令和4年度 奨励支援事業

協働・異文化交流活動

◆のと里山里海 写真と華
 写団「のと」
 七尾草月流グループ「和み華」
 11月23日から12月5日まで、
 のと里山里海ミュージアムで写真展・生け花展を行った。能登の自然をテーマとした写真や生け花を通して、里山里海の良さをより深く、互いに表現し合うことができた。



七尾ふるさと文化の創造

◆能登の夏越
 七尾「水の盆」
 川への祈り実行委員会
 オリジナル曲「御祓川」の普及活動として8月7日(日)御祓川河畔にてのビオトープコンサート、12月18日(日)七尾美術館、3月5日(日)市民音楽祭で歌と踊りを披露した。



◆連～等伯に寄せて～
 管弦楽団オルビスNOTO
 9月18日、田鶴浜地区コミュニティセンターにてヴォルフガング・ダヴィッド氏によるヴァイオリン演奏をはじめとするアンサンブルトレーニングを行った。
 個人レッスン・アンサンブルレッスン・全体レッスン等、等伯をテーマに作曲された「連」の演奏時におけるポイント等を念入りに指導していただいた。当日までには楽曲の練習及び研究も行った。



5月14日、石川県庁展望ロビーにおいて石川県音楽文化協会主催の県庁ロビーコンサートが行われました。今年度、七尾市文化協会からは2団体が出演しました。俊友会合唱団は「能登の夢」「その名は等伯」など4曲を披露、伸びのある歌声がロビーに響き渡りました。七尾吹奏楽団は「スイングしなけりや意味ないね」「星に願いを」ほか5曲を演奏、サキソフォンの鮮やかな音色で、約100名の観客を楽しませました。

県庁ロビー コンサート

5月14日、石川県庁展望ロビーにおいて石川県音楽文化協会主催の県庁ロビーコンサートが行われました。



七尾まだら保存会

連絡先：七尾まだら保存会事務局
杉田 ☎52-1513

私達、七尾まだら保存会の若い会員は先輩の温かい指導を受け、毎月2回の練習日で楽しく芸の研鑽に努めています。

40歳を過ぎて入会した『七尾まだら』の格調の高い芸を、時に正しい所作や唄い方を皆さんに伝える為、また、もっと一人でも若い人達に興味を感じていただきたいと思います。

近年、各種イベント出演の機会で、保存と伝承、を受け継ぐ自覚で腹から声を出すコツを身に付け、唄の他、踊りや尺八、三味線等、楽しく挑戦中です。是非仲間に入っていただき一緒に七尾の宝を守り楽しみませんか！待っています!!

びわん句会

代表 吉田葉月
連絡先：090-4324-3705

親しみやすい五・七・五のリズム。十七文字の短い言葉で四季折々を楽しむことができるのが俳句の魅力の一つではないかと思います。

びわん句会は、2005年1月に発足し19年目を迎えました。坂下成紘さんを中心に男女8名が集い、毎月第2土曜日フォーラム七尾にてにぎやかに句会を楽しんでいます。

日々の暮らしの中での新しい発見を俳句に詠み、句会ではそれらを発表し合い、皆で鑑賞し合います。同じ花を見ても皆それぞれに感じ方が違っている。そこが面白みの一つでもあります。

『句に出会ひ我が人生に梅香る』これは会員の一句です。俳句を始めてから今まで気にも留めなかった梅の花をゆっくりと眺めるようになったと言う作者の姿勢こそが俳句の力だと思っています。一句を詠もうとすると、鬱々とした雨さへも楽しむ心の余裕が生まれます。

日常を楽しむ心を持ちたい方、一緒に俳句を詠んでみませんか。



新しい仲間

アトリエかえる

部門：美術工芸

皆様はじめまして。能登島で絵画教室を開いている「アトリエかえる」と申します。

2018年、自然豊かな能登島で子どもの生きる力を豊かに育むアートスクールとして創業いたしました。将来の文化を担う子どもたちの創造力を豊かに育む事は、社会の活性化に繋がり、より良い社会が実現していくとの想いで活動をしています。アトリエ本館では美大藝大の受験デッサンを、能登島生涯学習センターでは小中学生向けの子どもアートクラスを開校しています。どうぞよろしくお願いします。



南砺市文化協会設立総会に参加して

去る5月21日(日)南砺市の福光町、井波町、福野町3町の文化協会が合併し、南砺市文化協会として設立された総会・式典に招かれました。

予てから、七尾まだら伝承会と福野町文化協会との交流が発端となり、7年越しに南砺市文化協会として交流が始まります。

丸亀市との文化交流は50周年を迎えようとしていますが、近隣の南砺市は3町はじめ五箇山、城端、庄川など風光明媚で豊かな文化を育む地域です。遠方の丸亀市に続き、近隣の南砺市との交流活動で文化協会は飛躍します。

(理事長 寺口啓作)



| 事業名 | 日時 | 主催者・会場名 | 内容 |
|---|--|--|--|
| (公財)いしかわ県民文化振興基金支援事業「中学生・高校生のゆかた無料着付け講習」 | 6月4日(日)～7月19日(水) 10:00～11:30 18:30～20:00 | 主催: 全国きもの指導者協会 山原昌娃きもの着付学院 会場: 栄町公民館、矢田郷地区コミュニティセンター、西湊地区コミュニティセンター、和倉地区コミュニティセンター | 着物伝統文化の継承として担い手を育てることを目的とする。誰でも気軽に着物の袖を通し、着ていただきたいという願いから焦点を中学生、高校生に当てて開催。ゆかたを着て帯を締める。 受講料: 無料 ☎52-1625 FAX52-7556 山原昌娃きもの着付学院 |
| 第28回七尾美術作家協会展「静から動へ」 | 7月21日(金)～23日(日) 9:00～17:00 (最終日は16:00まで) | 主催: 七尾美術作家協会 会場: 石川県七尾美術館 市民ギャラリー | 新型「コロナ」による制約が徐々に緩和され、以前の生活に戻りつつあることから、テーマを「静から動へ」とし、作品を通じて復活の喜びを表現することで元気な七尾を内外に発信します。 入場料: 無料 ☎090-8268-6232 七尾美術作家協会 会長 内藤雄鵬 |
| 第146回例会文学座公演「昭和虞美人草」 | 7月30日(日) 17:00開演 (16:30開場) | 主催: 七尾演劇鑑賞会 会場: 七尾市文化ホール 大ホール | 昭和の敗戦から、やがて高度経済成長の絶頂と終焉に向かう時代のうねりの中、大人への階段を上っている途中の若者たちが織り成す悲喜こもごも。夏目漱石の『虞美人草』をマキノノゾミが翻案し、熱く描いた青春群像劇！ 入場料: 会員制 ☎52-0843 七尾演劇鑑賞会 事務局 nanao-engeki@forest.ocn.ne.jp |
| 第20回御祓川まつり「能登の夏越に和がゆらぐ」 珠洲市震災復興支援「能登はともだち海・山・川はふるさと」 | 8月5日(土) 18:30～20:30 8月6日(日) 16:00～20:30 | 主催: 川への祈り実行委員会/七尾市快適環境づくり市民委員会/(一社)七尾青年会議所/七尾中央通り商店街 会場: 七尾市生駒町 御祓川界限 | 御祓川まつり・灯りまつり・珠洲市震災復興支援テント・川への祈りコンサート・俳句、絵画大会・写真コンテスト等 入場料: 無料 ☎52-8900 (いしり亭) |
| 第21回石川県NOTOピアノコンクール | 8月5日(土)、6日(日) (時間未定) | 主催: 石川県NOTOピアノコンクール実行委員会 会場: 七尾市文化ホール 大ホール | 本コンクールはピアノを勉強している生徒さんから一般まで幅広い方々に、日ごろの練習の成果を披露していただく場です。結果にとらわれず、お互いに刺激し、励まし合って、心を育て、ピアノの演奏の質の向上を目的とするコンクールです。今年で21回目を迎えます。 入場料: 無料 ☎53-0001 石川県NOTOピアノコンクール事務局 (株式会社ミヤコ内) |
| 第26回「九月十三夜陣中の作」全国詩吟大会 | 9月17日(日) 9:00開演 (8:30開場) | 主催: 吟道錦城流総本部 会場: 七尾市文化ホール 大ホール | 七尾城ゆかりの上杉謙信作「九月十三夜陣中の作」を吟ずることにより、往時の武将の風懐を偲び、日本最大級の山岳城である七尾城跡を広く紹介するとともに市民への詩吟の普及向上を目指します。詩吟愛好者のすばらしい声をどうぞお聴きください。 入場料: 無料 ☎52-5240 第26回「九月十三夜陣中の作」全国詩吟大会実行委員会 (矢田郷地区コミュニティセンター内) ☎62-2408 前濱錦城 |
| 第29回七尾高校同窓美術会展 | 9月29日(金)～10月1日(日) 9:00～17:00 (最終日は16:00まで) | 主催: 七尾高校同窓美術会 会場: 石川県七尾美術館 市民ギャラリー | 七尾高校卒業生で絵画、工芸、書、写真の制作活動をする約40人と在校生約30人が近作を発表するもの。特に卒業後に活動を始めたOB・OGが多く、日頃の成果をぜひご高覧ください。 入場料: 無料 ☎52-1613 七尾高校同窓美術会 加地求 |

— 第82回七尾港まつり協賛 —
第43回軽音楽のタベ
七尾港ベイサイドミュージック2023
『潮風のメロディー』

- 日時: 7月16日(日) 16:30より
- 場所: マリンパーク特設舞台
- 入場料: 無料 ※雨天中止

第23回ピアノ大好きコンサート 参加者募集

スタインウェイピアノであなただけの音色を奏でませんか。

- 日時: 12月10日(日)
- 場所: 七尾市文化ホール 大ホール
- 参加申し込み締切: 10月20日(金)

※応募方法については当協会ホームページをご覧ください。

- 発行 七尾市文化協会
〒926-0021 七尾市本府中町モ64池田家内
TEL 53-0596 FAX 54-8550
Eメール mail@bunka-nanao.jp ホームページ <http://www.bunka-nanao.jp>
- 編集委員 坂井 善久 豊島 綾甫 小山 豊順
- 発行日 2023(令和5)年6月30日発行 (年3回発行)

— 会員のみなさまへ —

「文化七尾」

次回号は令和5年10月発行予定です。

表紙題字: 清水 聖鵬